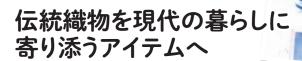


洗うとふんわりと柔らかい 風合いになる「箱崎縞」を 試してみませんか?

会議所NEWSの編集担当が 街で見つけた"よかもん"をご紹介



幻の織物「箱崎縞」を蘇らせ、オリジナル製 品を販売するお店があると聞いて訪れたの は「メゾンはこしま」さん。



福岡の伝統的な織物といえば、「博 多織」や「久留米絣」、「小倉織」などが 思い浮かぶ方が多いと思いますが、戦 前まで福岡市東区で作られていた「箱 崎縞(はこざきしま)」があることはご存 じでしょうか⑩

「箱崎縞」は、明治時代に始まり、庶 民の普段着、炭鉱夫の労働着などで幅 広く愛用されていた綿の織物・しかし 約70年前、戦争によって一度途絶えて しまいました。それを復元させたのが、 博多織職人で、香蘭女子短期大学准教 授の尾畑 圭祐さんです

ファッションデザイナーとしても活動 する尾畑さんは、実は織物の技術と素 材の研究にも力を入れている「布マニ ア」。「博多織」のような高級な織物だ けでなく、もっと庶民的なものはない かを研究していたところ、文献資料か ら「箱崎縞」の存在を知りました。そこ で須恵町立歴史民俗資料館を訪れ、 研究・復元を目的に、「箱崎縞」の端切 れを譲り受けました。

その端切れから、糸の種類や織り方 について長年研究を重ね、復元に成功 ○、そして、福岡の伝統の織物である 「箱崎縞」をみんなに知ってもらいたい 想いから、2021年に奥様の林舞さんと 「メゾンはこしま」を開業しました。

店内には、縞や格子模様のパンツを はじめ、シャツ、ストール、バッグ、小物 などが揃っています。復元した生地は 「単糸」だけで作られているため、洗え ば洗うほど柔らかくなるのが特徴

看 板商品の「はこパン」を履いてみると、 とても柔らかく、肌触りが抜群。通気性 がいいので、真夏でも過ごしやすそう 易着る人の雰囲気と、「箱崎縞」がマッ チして、誰でも着こなせるそうです。

お店の奥には、喫茶スペースもあり ます。「箱崎縞」をイメージしたケーキ 💖 「SHIMA」がおすすめです

◆生地を一 枚一枚、鉄板で丁寧に焼き上げている ため、ずっしりとして、食べ応えがあり ます。お店を訪れた方はぜひご一緒に

かつて着られていた「博多祇園山笠」の 長法被を眺めながら、 「SHIMA」と「箱プリン」を いただきました!!





「箱崎縞」は途絶える前まで、博多の伝統的なお祭り「博多祇園山笠」の当番法被にも使われていたそうで す。着心地が良く、比較的安価であるため、かつて庶民の生活には欠かせない存在でした。

「メゾンはこしま」では、復元した生地を使い、現代の生活にも取り入れられるような服・小物を制作・販売し ています。季節ごとに縞柄が異なり、布小物の種類も常に変わっていきます。気になる方はぜひInstagramを チェックしてみてください じ

福岡商工会議所には、大阪の商業施設でのPOP UP出店でお世話になりました。「箱崎縞」を使った織物を 気軽に手に取り、日常で使ってほしいので、「筥崎宮」での人気イベント「はこパンフェス」を共催するほか、ワー クショップなどを定期的に開催しています。ぜひお気軽にご来店ください。



## メゾンはこしま (Maison HAKOSHIMA)

福岡市博多区御供所町12-2本山ビル1F TEL:092-984-0721 https://maisonhakoshima.stores.jp/ 営12:00~18:00 休日曜日、月曜日







メゾンはこしま (Maison HAKOSHIMA) 店主尾畑圭祐さん 林 舞さん